

佐々町庁舎建設工事基本設計・実施設計業務委託に係る  
公募型プロポーザル方式による受注候補者の選定について

令和2年9月

佐々町庁舎工事建設基本設計・実施設計業務  
委託事業者選定委員会

## 1 選定結果

<受注候補者>

株式会社 遠藤克彦建築研究所

<次点受注候補者>

株式会社 隈研吾建築都市設計事務所

## 2 選定の概要

### (1) 選定方法

令和2年3月に策定した「佐々町庁舎建設基本構想」及び「佐々町庁舎建設基本計画」に基づき、佐々町庁舎建設工事基本設計及び実施設計業務を委託するにあたり、本町の地域特性、周辺環境との調和などを十分踏まえ、発注者の考え方に適確で柔軟に対応できる卓越した技術力及び豊富な経験を有する設計者を選定することを目的として公募型プロポーザル方式を採用した。

また、選定に当たっては、その手続きを厳正かつ公平に行うため、専門的な技術・知識・経験を備えた者や実際に利用する住民としての視点や職員としての視点を有する者によって審査をする必要があるとの判断から、「佐々町庁舎建設工事基本設計・実施設計業務委託事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）」が設置され、選定委員会において審査及び選定を実施した。

### (2) 参加表明者

代表企業枠：9者

町内企業枠：4者

### (3) 参加資格に係る審査

参加表明書の提出があった代表企業枠9者及び町内企業枠4者は、公告に定めた全ての参加資格要件を満たしていた。

### (4) 代表企業枠一次審査

二次審査の対象者を選定するため、参加資格審査を通過した代表企業枠9者から提出された参加表明書等について、「事務所の能力」及び「配置技術者の能力」を各項目の評価基準に基づき審査を実施した。

審査の結果、採点結果に基づき、9者のうち6者を二次審査の対象とした。

(5) 二次審査

一次審査を通過した代表企業枠6者による説明(プレゼンテーション)及び選定委員会による質疑(ヒアリング)を実施した。実施にあたり、選定の過程について、公平性を高め、その状況を広く町民に周知するため公開とした。この結果を踏まえ、「業務実施方針」、「5つの特定テーマについての技術提案」、「ヒアリング対応」及び「参考見積」の各項目を評価基準に基づき審査を実施し、受注候補者及び次点受注候補者を特定した。

<評価結果>

評価項目		業者名	審査員数 ×配点	A	B	C	D	E	F	G	H	I
		配点										
一 次 審 査	1 事務所の能力	40	280	224	196	224	280	252	280	182	280	238
	2 配置技術者の能力	60	420	295.33	329.21	252.91	276.64	372.61	351.89	200.76	315.49	363.37
	評価点合計	100	700	519.33	525.21	476.91	556.64	624.61	631.89	382.76	595.49	601.37
	評価点合計×0.3 A	30	210	155.80	157.56	143.07	166.99	187.38	189.57	114.83	178.65	180.41
二 次 審 査	1 業務実施方針	20	140	-	111	-	108	110	104	-	101	127
	2 町民に親しまれる、やさしい庁舎	15	105	-	84	-	69	84	78	-	75	99
	3 町民を守る防災拠点としての庁舎	15	105	-	75	-	60	84	78	-	78	96
	4 効率的・経済的な庁舎	15	105	-	72	-	63	90	78	-	78	96
	5 環境に配慮し、周辺と調和した庁舎	15	105	-	81	-	72	87	69	-	84	93
	6 独自の提案(自由提案)	10	70	-	62	-	44	54	52	-	46	62
	7 ヒアリング対応	5	35	-	27	-	25	29	26	-	29	32
	8 参考見積	5	35	-	28	-	35	14	35	-	35	7
	評価点合計	100	700	0	540	0	476	552	520	0	526	612
評価点合計×0.7 B	70	490	0.00	378.00	0.00	333.20	386.40	364.00	0.00	368.20	428.40	
合計 (A+B)	100.00	700.00	155.80	535.56	143.07	500.19	573.78	553.57	114.83	546.85	608.81	

※ I : 受注候補者、E : 次点受注候補者

(6) 町内企業枠審査

参加表明書の提出があった4者について、審査項目等の審査を実施し、本業務の設計共同企業体の構成員として、業務を適切に遂行することが可能であると認め、町内企業候補者名簿に登載した。

<町内企業枠候補者>

(有) 丈建築事務所

ライフ設計

(株) 新建築設計事務所

橋本建築事務所

※参加表明書提出順

### 3 選定委員会

#### (1) 委員構成

- 委員長 宮原 和明 (長崎総合科学大学名誉教授)  
委員 林 一馬 (長崎総合科学大学名誉教授)  
委員 松瀬 大高 (町民代表)  
委員 田淵 直美 (町民代表)  
委員 道越 研二 (長崎県県北振興局建築課長)  
委員 中村 義治 (副町長)  
委員 川崎 順二 (建設課長)

#### (2) 開催経過

開催回	開催日	議題
第1回	令和2年7月17日	○審査基準・選定方法等について ・実施要領(案) ・仕様書(案) ・参加表明書評価要領(案) ・技術提案書等審査要領(案) ・様式集(案)
第2回	令和2年8月11日	○応募状況及び参加資格について ○一次審査について ・一次審査方法について ・選定 ・選定、非選定通知について ○二次審査について ・二次審査の進め方について ・プレゼンテーション及びヒアリングについて
第3回	令和2年9月11日	○プレゼンテーション及びヒアリング ○二次審査について ・二次審査方法について ・選定 ・選定、非選定通知について ○町内企業枠審査について ・町内企業枠審査方法について ・選定 ・選定、非選定通知について

### (3) 選評

#### ア 受注候補者について

受注候補者の提案は、各項目において高く評価された。

特に、町民が利用する空間については、1階の窓口機能や町民利用スペースを集中して配置するとともに、他の空間と明快に分ける事で、休日や閉庁時でも町民が利用しやすい配置とし、開放エリアとひろば、お花見プロムナードが一体となり、多様な活動を後押しする提案内容について評価する意見が多く出された。

加えて、防災対応についても、2階大会議室（災害対策本部）、町長室からの視認性の良い駐車場のかさ上げにより敷地全体が防災拠点化でき、近隣からの一次避難なども可能となることも評価された。

さらに、「町民に親しまれる、やさしい庁舎」など、各テーマについても良く理解し、明快な庁舎機能と各階への動線、ひろば、既存街並へ誘引するランドスケープデザイン、環境と共生するパッシブデザイン等バランスの取れた提案内容になっている。また、佐々町らしさを活かすチーム体制や、これまでの庁舎建築等を通して多彩な実績をもつ担当者がチームをつくり、様々な状況に対応できると判断された。

#### イ 次点受注候補者について

次点となった者の提案は、「町民に親しまれる、やさしい庁舎」など、各テーマを理解し、そのない提案であると評価された。

しかし、二つの通りをつなぐプロムナードは、閉庁時には使えなくなり難ありとの意見や木漏れ日ルーフのファサードについての意見がわかれた。

各項目における評価点は相対的に高かった。

#### ウ その他の提案者について

その他4者提案のうち、1者の提案は、われわれが次世代にどのような建築や新庁舎の有りようを提案し、考えさせるかの視点で含蓄のある魅力的な提案をいただいた。

地球温暖化やウィズコロナ時代の新たなサステナブル庁舎デザインの提案で佐々の山やかわの自然と一体となるひろばやシンボリックな屋根でRC造・木造のハイブリッド構造提案。庁舎空間として町民の賛否がわかれるのではとの慎重な意見が出された。

あとの3者は「町民に親しまれる、やさしい庁舎」など、各テーマを理解し、手堅い提案をいただいたが総合力で各項目の評価に差がついた。

#### 4 講評

今回実施した公募型プロポーザルでは、「佐々町庁舎建設基本計画」に掲げられた4つの基本理念について、選定、非選定に関わらず、多くの提案をいただきたいこと、そのアイデアを参考に今後の庁舎建設に活かすことを一つの目的として、テーマごとに詳細な内容を設定して、技術提案をお願いしました。

多数のご参加があったため、残念ながら全ての参加者から提案をいただくことはできませんでしたが、1次審査選定6者の各提案者からは、これまでの豊富な設計の実績と経験を基に、質の高い提案をいただくことができました。また、これら全ての提案について、何らかの形で庁舎建設に活用させていただきたいと考えています。

選定委員会においては、大変難しい審査を行うこととなりましたが、委員それぞれの専門的知識や経験、利用者からの視点などを基に評価を述べるとともに、十分な意見交換を行いながら、厳正な審査を行いました。

今後は、受託者と佐々町の間で検討が重ねられ、新庁舎の設計が進められていくこととなりますが、町民のための庁舎ということを大切に、町民の意見を十分に聴取し、意見等を反映した町民に親しまれる新庁舎が実現することを願います。

最後に、本プロポーザルにご参加いただいた各者におかれましては、限られた期間の中で貴重な時間を費やし、真摯に質の高い提案をいただきましたことに敬意を表しますとともに、更なるご活躍とご発展を祈念いたします。

佐々町庁舎工事建設基本設計・実施設計業務  
委託事業者選定委員会

委員長 宮原 和明